

平成28年度 e-モニターアンケート 活用事例

No.	タイトル	担当課	活用状況 (リストから選択)	具体的な活用事例
1	地産地消と食育についてのアンケート	フードイノベーション課	②計画書などの資料として活用	・県民カビジョンの指標となっている、「県産品に対する消費者満足度」の数値として使用した。 ・「第3次三重県食育推進計画」の策定に係る検討のために使用した。
2	博物館(MieMu)についてのアンケート	三重県総合博物館	⑥その他	・当館の評価制度において、「当館の認知度」が指標として入っているため、経年での変化を知るためにも毎年調査を行っている。来館されていない方の要望や、活動に対するご意見を次年度以降の事業計画の参考とし、企画展の内容に合わせたターゲットや地域へ重点広報を行うなどの改善を行っている。
3	斎宮に関する意識調査についてのアンケート	斎宮歴史博物館	⑤事業の見直しにあたっての検討材料として活用	・平成29年度、斎宮歴史博物館としては初めての、地域の古代史をテーマとする市立博物館等との連携シンポジウムを行うことを予定した。その対象地域を e-モニターでの調査結果(斎宮歴史博物館の認知度や利用傾向には県下でも地域格差があり、特に県北部と伊賀地域では人口に比して利用傾向が少なく、その解消が大きな課題になっている。)を参考に選定し、四日市市(11/25)、鈴鹿市(11/4)、亀山市(1/27予定)、伊賀市(8/26)等で開催することとした。
4	水源地域の保全に関するアンケート	森林・林業経営課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・アンケート結果を県の担当者及び市町と共有し、条例の効果的な広報に関する検討のために使用した。
5	配偶者(恋人)からの暴力(DV)に関するアンケート	子育て支援課	②計画書などの資料として活用	・三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画第5次計画の指標項目の実績値を把握するため活用した。また、当該第5次計画の改定作業や各種DV会議に置いて、参考資料として活用した。
6	文化・生涯学習の振興について	文化振興課	②計画書などの資料として活用	・「新しいみえの文化振興方針」に基づく取組の評価に活用した。
7	少子化対策と子ども・女性・高齢者に対する犯罪についてのアンケート	少子化対策課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・「三重県子ども条例」や「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」の認知度を把握するとともに、男性の育休取得など男性の育児参画に係る県民の認識を知る資料として活用した。
		くらし・交通安全課	②計画書などの資料として活用	・「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」における活動指標としている。
8	県産米の振興と人権に関するアンケート	農産園芸課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・県産米の消費(地産地消)拡大に向けて、各市町や主に県産米を扱う県内の主要米卸売事業者に対して地域毎の消費動向等の分析結果について、情報提供を実施した。
		人権課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・県民の「人権尊重社会実現に関する意識」や、「人権課題に対する関心」等を把握し、今後の啓発活動など人権施策の推進を図るため、また、方針等の改定に向けての参考資料として活用した。

No.	タイトル	担当課	活用状況 (リストから選択)	具体的な活用事例
9	三重県の食に関する取組について	健康づくり課	②計画書などの資料として活用	・「第3次三重県食育推進計画」の目標の一部である「栄養バランス等に配慮した食生活を実践する人の割合」「生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する人の割合」を把握するために活用した。
		農産物安全・流通課	②計画書などの資料として活用	・「三重県食の安全・安心確保行動計画」の「現状と課題」に、e-モニターアンケートの結果を反映させるとともに、同計画内の施策の「取組方向」について見直しを行う際の参考にしている。 ・食の安全・安心確保に関する情報提供等、取組が効果的に行われるよう、検討材料として活用している。 ・「第3次三重県食育推進計画」の目標の一つである「県の「食の安全・安心」の取組の認知度の増加」の実績値を把握するために活用している。
10	三重県議会の活動及びスポーツ・みえ森と緑の県民税についてのアンケート	議会事務局	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・県民の関心や認知度に関する資料として、また、今後の議会活動の参考資料として活用しており、アンケートの結果を参考に、「三重県議会10大ニュース」を選定した。
		スポーツ推進課	②計画書などの資料として活用	・三重県スポーツ推進計画(H27～H30)において、「スポーツを通じて夢や感動が育まれていると感じる県民の割合」の向上を目標に掲げており、各年度の数値を把握するために活用した。
		みどり共生推進課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・みえ森と緑の県民税の認知度やみえ森と緑の県民税を活用した取組に対する考えを把握し、今後の情報発信の参考として活用した。
11	ユニバーサルデザインに関するアンケート	地域福祉課	②計画書などの資料として活用	・第3次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画の指標としている。
12	県税の広報及び認知度等に関するアンケート	税務企画課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・自動車税の納期内納付促進の取組における納付場所や納付方法の認知度から、今後の広報手段の参考とした。 ・産業廃棄物税の認知度が低いという調査結果から、認知度の向上に向け、今後の広報活動の参考とした。 ・差押え等の滞納処分に関する質問の回答結果をもとに、滞納者に対する今後の対応を行ううえでの参考とした。
13	水資源と男女共同参画に関するアンケート	水資源・地域プロジェクト課	②計画書などの資料として活用	・水道事業に関する経営計画の策定にあたり、資料として活用した。また、水資源に関する県民の意識等を把握し、今後の取組にあたっての検討資料として活用した。
		ダイバーシティ社会推進課	②計画書などの資料として活用	・県内の男女共同参画に関する県民意識の経年変化を捉えた唯一のデータであり、毎年発行している「三重県男女共同参画年次報告書」の報告データや、県議会常任委員会への報告資料として活用している。また、男女共同参画基本計画の改訂時等にも、基礎資料として本データを活用している。
14	自然体験と広聴広報に関するアンケート	農山漁村づくり課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・県民の皆さんの自然体験に係る実態を把握し、今後の情報発信やイベント企画の参考として活用した。
		広聴広報課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・平成28年4月に紙面、配布方法等をリニューアルした広報紙「県政だより みえ」の認知度や県データ放送「暮らしの便利帳」の視聴状況、県のホームページ等の利用状況等を把握し、今後の広聴広報の充実を図るため、三重県広聴広報アクションプラン(改定版)の参考資料として活用した。 ・「e-モニターアンケートの実施予定が知りたい」とのご意見を受け、アンケートの実施計画の送付を行うこととした。